



選考委員らと第30回食品安全・安心環境貢献賞の受賞企業の登壇者

第30回食品安全・安心・環境貢献賞

「誠実さ」で社会貢献

イトーヨーカ堂 三枝 富博氏

代表謝辞

イトーヨーカ堂は昨年、創業100周年を迎えました。創業から大事にしてきたのは、



あらゆるステークホルダーに誠実な商売です。誠実さとは、社会課題の解決に積極的に関与して独自の価値のある商品やサービスを提案し、従業員が働きがいを感じることを考えています。社内ではお客さまや地域社会にどうしたらもっと喜んでもらえるかを現場で、一人一人が現場でやりがいをもち、行動できる企業に変わりたい、取り組んでいます。今回、受賞のサキ

食品産業功労賞/食品安全安心・環境貢献賞交流会
明日を開く功績に賛辞



新型コロナウイルス感染防止策を徹底し、交流を深めた祝賀会

54回を迎えた食品産業功労賞(日本食糧新聞社制定、農林水産省後援)と30回を迎えた食品安全安心・環境貢献賞(日本食糧新聞社制定、農林水産省・環境省後援)の交流会(東京・紀尾井町のホテルニューオータニ東京、11月4日開催)では歴代受賞者や選考委員、業界関係者ら約300人の参加者が受賞者・受賞企業の功労・貢献をたたえた。さらなる業界での活躍と発展を祈念し、次なる挑戦への決意も新たに。贈呈式では山田昭子参議院議長、林芳正元農林水産大臣が祝辞を述べ、交流会では金子原二郎農林水産大臣をはじめ、石破茂元農林水産大臣、齋藤健元農林水産大臣、山本有二元農林水産大臣、石田真敏元総務大臣、片山さつき参議院議員、今井絵理子参議院議員が祝辞を述べた。会場には島村宜伸元農林水産大臣も駆け付けた。なお、会場では新型コロナウイルスの感染防止に取り組んで行われた。(岡明弘、宮川耕平、山本仁、吉岡勇樹、涌井美)

業界発展にさらなる決意

代表謝辞



「持続可能性」実現を

小路 明善氏

緊急事態宣言解除を受け、外食や旅行、イベントなどが再開され、経済が戻りつつある中、私も食品産業が果たす役割は大変大きなものがあると感じています。食品産業は自然の恵みを受け、事業を行っていきいます。生活者の方々が毎日手に取る商品を取り扱っていることから、環境問題を是しめとする社会課題解決への取組みを率先し進める立場にあります。それにより社会から信頼され、産業が持続的な成長をしていくことができます。そのためにサステナビリティ(持続可能性)を経営の根幹に据え、事業を通して社会に貢献していくこと。社会課題解決が同時に

社会貢献加味し評価

選考委員長 櫻庭 英悦氏



説明を含め1時間40分にわたり、ご熱心な議論を交わしていただき、誠にありがとうございました。また、選考委員の皆さまに感謝申し上げます。今回は、先例にのっとり特別功労賞を村上秀徳氏に贈呈することが満場一致で決定されました。その後の白熱した議論の結果、生産部門8人、技術部門2人、流通・情報部門3人、外食部門2人が満場一致で決定されました。受賞された皆さまに心からお祝いを申し上げます。今回から重視した点について紹介いたします。選考基準に変更はありません。選考委員は8月5日、ホテルニューオータニ東京で開催された。その選考経過を報告します。選考委員などからの贈呈候補者などから、事務局は86人により、事務局

選考経過報告

選考委員会は8月5日、ホテルニューオータニ東京で開催された。その選考経過を報告します。選考委員などからの贈呈候補者などから、事務局は86人により、事務局

SDGs取組み評価

選考委員長 牛久保 明邦氏



選考経過報告

この賞は、食品の安全・安心および環境保全、全分野で先駆的な活動や成果を挙げた企業に贈られる食品関連企業・団体の顕彰です。8人の選考委員で構成された選考委員会が8月27日に開催され、慎重審議の結果、4社に賞を贈呈することを決定しました。

功労者の今後にさらなる期待

乾杯



受賞された皆さま、これまでの功績、これからも活躍されることを期待して選出されたわけですが、引退など考える必要はありません。さらにひと踏ん張りしていただきたいと希望致します。在宅勤務やリモートで、人の心を読むことが難しくなっている中、皆さまの知恵をどんどん出していただいて、より良い社会を目指して下さい。

来賓あいさつ

日本食を世界に発信



参議院議長 山田 昭子氏
食は、社会情勢に対応して変化していくもので、日本の食を世界に発信していただくと思います。

安全性を世界が評価



衆議院議員 林 芳正氏
物食品の年輸出額は、1兆円を突破する見込みです。食の安全・安全性は世界に共通する日本の食品産業への評価です。裾野の広い産業なので川下から川上まですべての皆さまが協力することで日本の食産業が世界に受け入れられ、飛躍することを心から祈念しております。

人口減に立ち向かう



衆議院議員 石破 茂氏
この国は年間50万人ずつ人が減っており、2100年には人口は5

幸せのメッセージを



衆議院議員 山本 有二氏
人間は幸せには、いくつかの要素が必要で、食は、私の人生の半分を占めるほど大きな存在です。この意味において、日本食糧新聞社の発信する情報はまさに「幸せのメッセージ」であり、業界発展に欠かせない情報です。

努力・創意工夫に感謝



衆議院議員 齋藤 健氏
人口減少は、食品業界において一大事である。創意工夫を凝らすことで、経済安全保障の環境を整えます。

地域でそれぞれ活躍



衆議院議員 石田 真敏氏
本日、伝統ある賞を受賞された皆さま、本新しい風を吹き込んで

さらなる発展に尽力



中締め
食品業界の発展と活性化に大きく寄与されました。健康に留意され、さらなる業界の発展に尽力をお願いします。

栄養サミットでPR



参議院議員・前内閣府大臣政務官 今井絵理子氏
新型コロナウイルスの感染拡大で私たちの生活スタイル、そして

景気対策などで支援



参議院議員・自由民主党総務会長代理 片山さつき氏
先の選挙では、全国70カ所の選挙区を回りと支援してまいりました。



井村屋グループの企業価値向上と両立した継続的なCO2削減の取組みは、業界で先駆けた挑戦



KIMICA